

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループパーパス

地球上の笑顔の回数を増やしていく。先進的かつ独自の技術を通じて社会課題解決に貢献し、世界中の人々に幸せな笑顔が何度も訪れるよう挑み続ける。

売上高
34,500億円営業利益
3,600億円当社株主帰属当期純利
2,700億円ROE
8.1%

② 中長期の経営戦略

1. ヘルスケア部門成長戦略

AI技術やバイオ技術を駆使した製品・サービスで医療課題に対応。バイオCDMO事業でデンマーク・米国の大型製造設備を拡充し、Regeneron等との製造契約で事業拡大を推進。

3. ビジネスイノベーション成長

グラフィックコミュニケーション事業を統合し業界唯一のソリューションパートナーへ。デジタルシフト加速として2025年1月にRevoria Press新モデルを発売。

2. エレクトロニクス部門成長戦略

半導体材料事業で2023年度プロセスケミカル事業買収により製品ラインアップ拡充。ワンストップソリューション提供と世界20ヶ所の製造拠点への投資で顧客要望に対応。インドへの拠点投資も検討開始。

4. イメージング部門強化

コンシューマー向けに2025年4月instax mini 41発売。プロフェッショナル向けにXシリーズ・GFXシリーズのマルチブランド戦略強化。

③ 対処すべき課題

① 世界経済不確実性への対応

- ・米国の関税引き上げに伴うサプライチェーン混乱に対応
- ・ロシア・ウクライナ情勢やイスラエル・ガザ紛争の世界経済への悪影響を克服
- ・景気後退リスク高まりへの事業収益力向上と安定的キャッシュ創出

② ヘルスケア事業の拡大課題

- ・AI・IT活用製品拡充とリカーリングビジネス拡大
- ・インド・UAE等での健診ネットワーク展開加速
- ・英国・米国拠点の細胞・遺伝子治療薬受託の事業低調改善

③ 半導体材料事業の体制構築

- ・微細化技術と後工程の高集積化対応で地産・地消を重視
- ・複数プロセスに材料供給するワンストップソリューション開発
- ・インドを含む新市場への製造拠点投資検討

面接で使えるポイント

- ・グループパーパス『地球上の笑顔の回数を増やしていく』の下、AI・バイオ技術で高齢化社会や医療環境整備の課題解決を目指す。
- ・バイオCDMO事業でRegeneron等との10年30億ドル超契約や米国ノースカロライナ拠点の大型製造設備拡充で世界TO…
- ・2026年度経営計画で売上高3兆4,500億円・営業利益3,600億円達成を目指し…

証券コード 4901

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに

化学・素材産業に属する大手企業

主力事業・セグメント

・化学（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・平均勤続17.2年と定着率が高い

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

38点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 69.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収

1,086万円

化学内 5位/204社

平均年齢

43.3歳

化学内 70位/204社

平均勤続

17.2年

化学内 60位/204社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 富士フイルムが米TIME誌「世界で最も影響力のある100社」

